

党中央政治局会議

田中 修

はじめに

習近平総書記は4月25日党中央政治局会議を開催し、当面の経済情勢・経済政策を検討した。本稿はその概要である（新華網北京電2014年4月25日）。

今年に入り、全党全国は党中央の政策決定・手配に基づき、安定の中で前進を求め、改革・イノベーションを行うことを堅持し、困難と試練に積極的に対応し、深層レベルの矛盾解決を推進してきた。各方面の施策は着実に推進され、**経済発展のスタートは総体として平穏であり、経済運営は合理的区間を維持¹している。**

1-3月期の経済成長率は年度予期目標の範囲にあり、雇用情勢は総体としてかなり良く、物価水準は基本的に安定し、貿易収支の状況はある程度改善し、財政収入・企業収益・個人所得の状況は比較的良い。

経済構造には積極的変化が現れ、第3次産業の成長は引き続き第2次産業より速く、エネルギー多消費・高排出・資源性業種の成長率の反落はかなり大きく、ハイテク製造業・装置製造業は比較的速い成長を維持し、農業の発展の勢いは良好であり、夏季穀物・食用油の生産情勢は比較的良い。内需のウエイトは引き続き高まり、消費の牽引作用は増強され、投資構造は引き続き最適化している。GDP単位当りエネルギー消費と主要汚染物質排出量は引き続き低下している。

各方面の改革は、党18期3中全会が確定した路線図とタイムスケジュールに基づき、秩序立って力強く推進されており、市場主体の活力を奮い立たせ、経済発展方式の転換を促進し、市場システムを整備する等の方面において一連の改革措置が打ち出され、対外開放は更に拡大している。

経済情勢は総体として、マクロ・コントロールと発展予期に合致している。

当面の経済政策は少なからぬ困難とプレッシャーに直面しており、わが国の経済発展の外部環境は依然としてかなり大きな不確定性が存在し、**経済成長の下振れ圧力が依然存在し、いくらかの困難は低評価できず、潜在リスクには高度に注意を払う必要がある。**

わが国経済発展のファンダメンタルズには変化はなく、引き続き安定の中で前進を求め、政策総基調を堅持し、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止の関係を統一的に企画してうまく処理しなければならない。マクロ政策の連続性・安定性を維持し、**財政政策・金融政策はいずれも現行の政策基調を堅持し、良好な発展の予期と透明なマク**

¹ ゴチックは筆者。

ロ政策の環境を創造しなければならない。

マクロ政策を安定させ、ミクロ政策を活性化し、社会政策により底固めするという基本的考え方を堅持し、情勢の変化に基づきその内容を適時調整し、年間経済社会発展の各中期目標の実現に努力しなければならない。

- ①**实体经济への支援を更に強化し、経済発展の基礎を打ち固め、小麦・稲穀等の最低購入価格とトウモロコシ・アブラナの種の臨時備蓄政策を整備しなければならない。中央移転支出資金を早急に下達・交付し、流動性の水準を合理的に調整し、小型・零細企業、「三農」及び社会事業等の分野への支援を強化しなければならない。**
- ②**さらに行政を簡素化し権限を開放して、公平な競争の市場環境を作り上げることに力を入れ、引き続き行政審査・許認可事項を取消・下方委譲しなければならない。政府権限のリスト制度の確立・整備を加速し、ネガティブリストによる管理モデルの実行を模索し、財政・税制、金融、価格、科学技術管理体制等の方面の改革を引き続き推進しなければならない。**
- ③**経済構造の調整・最適化を加速し、質・効率の向上・グレードアップを推進し、生産者向けサービス業の発展を加速し、製造業の構造調整と産業のグレードアップを促進しなければならない。重大省エネ・環境保護、資源循環利用等の技術の装置産業化を推進し、企業設備の更新と研究開発・イノベーションを支援し、中西部の鉄道・クリーンエネルギー等の重点プロジェクト建設を加速しなければならない。**
- ④**西部大開発、東北地方等旧工業基地の全面振興を引き続き支援し、北京・天津・河北の協同発展と長江経済ベルトの発展を推進し、国家新型都市化計画を早急に実施しなければならない。**
- ⑤**雇用・社会保障等民生重点政策を強化し、大学等卒業生の就業・起業を促進する各政策を整備し、都市・農村住民の大病保険と県レベル公立病院の改革テストを推進しなければならない。開発金融を更にうまく運用してバラック地区の改善を支援し、情報・観光・スポーツ・養老・健康サービス業及び職業教育等の分野の発展を促進する若干の政策を打ち出し、個人の消費拡大を促進しなければならない。**

(4月30日記)